

ママたちが♡

あまがみ堂

なんでも...







今は2年生で 近所の
幼馴染み達と一緒に
学校に通ってます

ぼくは
たかはいおり
『高畑伊織』です



家族はパパとの
ふたり暮らしで…

ママは僕が物心付く前に
病気で亡くなって
しまったそうです…



けれど ぼくの
幼馴染みのママたちが
なにくれとなく
ぼくら父子の世話を
してくれたんだ…

おかげでぼくはここまで
無事に成長できたし…
ホントママたちには
頭が上がりません





もうすぐ
ご飯できるから
ちよつと待つてね♪

あら伊織くん
おはよう♡もう
支度は終わった?

あ^りほ
里穂ママ…
おはよ

あまがみ堂

里穂ママは
ぼくの幼馴染み
『留美』ちゃんママで…

おっとりとして優しい
家庭的なママだ

ぼくのママとは
とても仲が良かったので
ぼくをまるで
自分の息子の様に
育ててくれたんだ



ええこれも
花嫁修業だわ♡

あの娘も もう
お年頃なんですから
ご飯くらい
自分で作れなきや

でも…留美ちゃんに
悪い気がするなあ

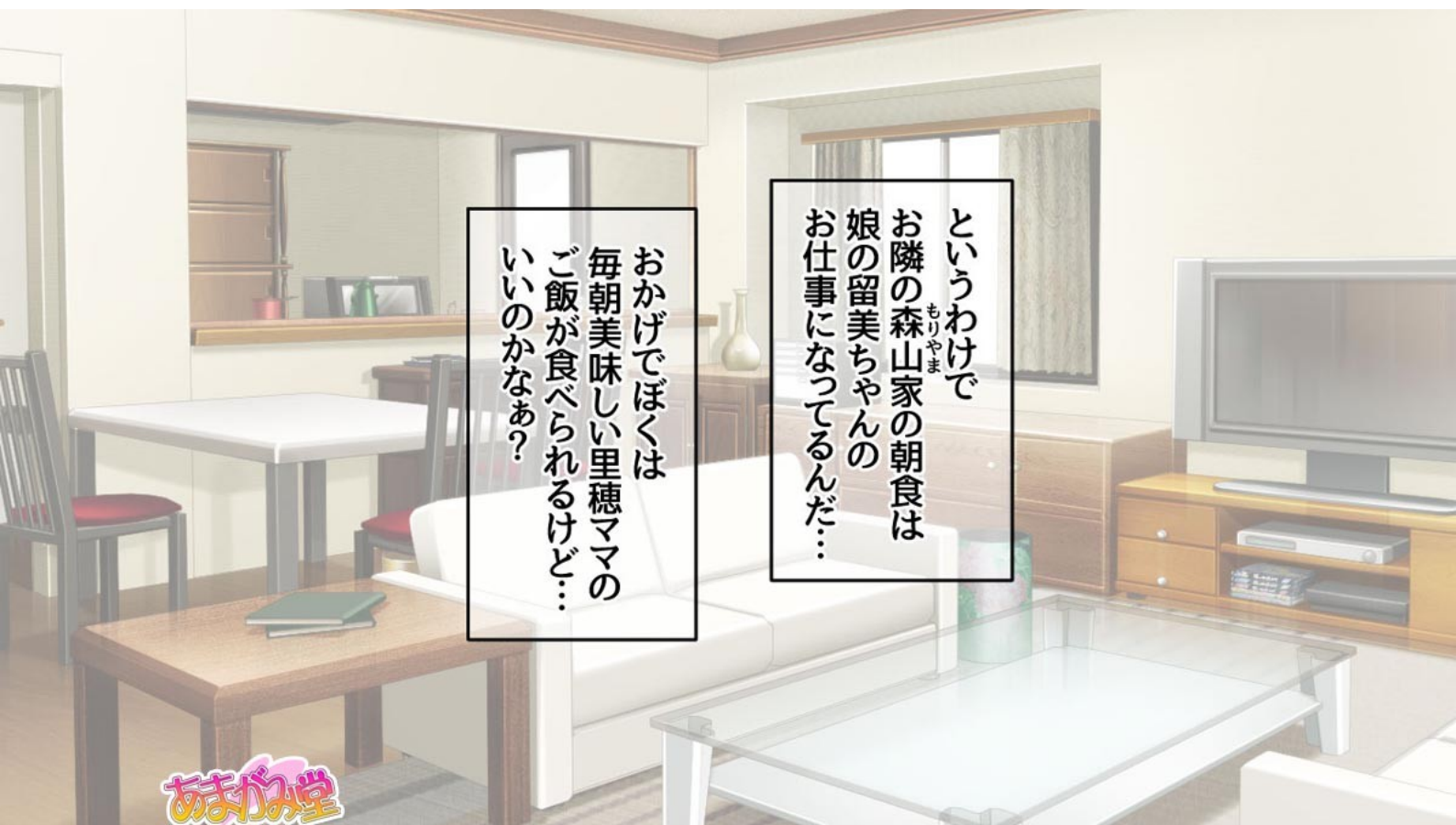
うん いつも
ありがとう里穂ママ



なんでも『美味しい』
しか言わないんじゃないわ
留美の為にならないわ

でもあの人は
娘に甘いから…

ううん…
確かに小父さんも
留美ちゃんのご飯が
食べられるってちょっと
喜んでたけどね…



おかげでぼくは
毎朝美味しい里穂ママの
ご飯が食べられるけど…
いいのかなあ？

というわけで
お隣の森山^{もりやま}家の朝食は
娘の留美ちゃんのお仕事
になってるんだ…

ご馳走様 里穂ママ
今日も美味しかったよ♪

じゃあそろそろ
行ってきます

ああ ちよつと待って?
はいこれお弁当よ♡

ママの愛情を
いっぱい詰めて
おいたからね♡

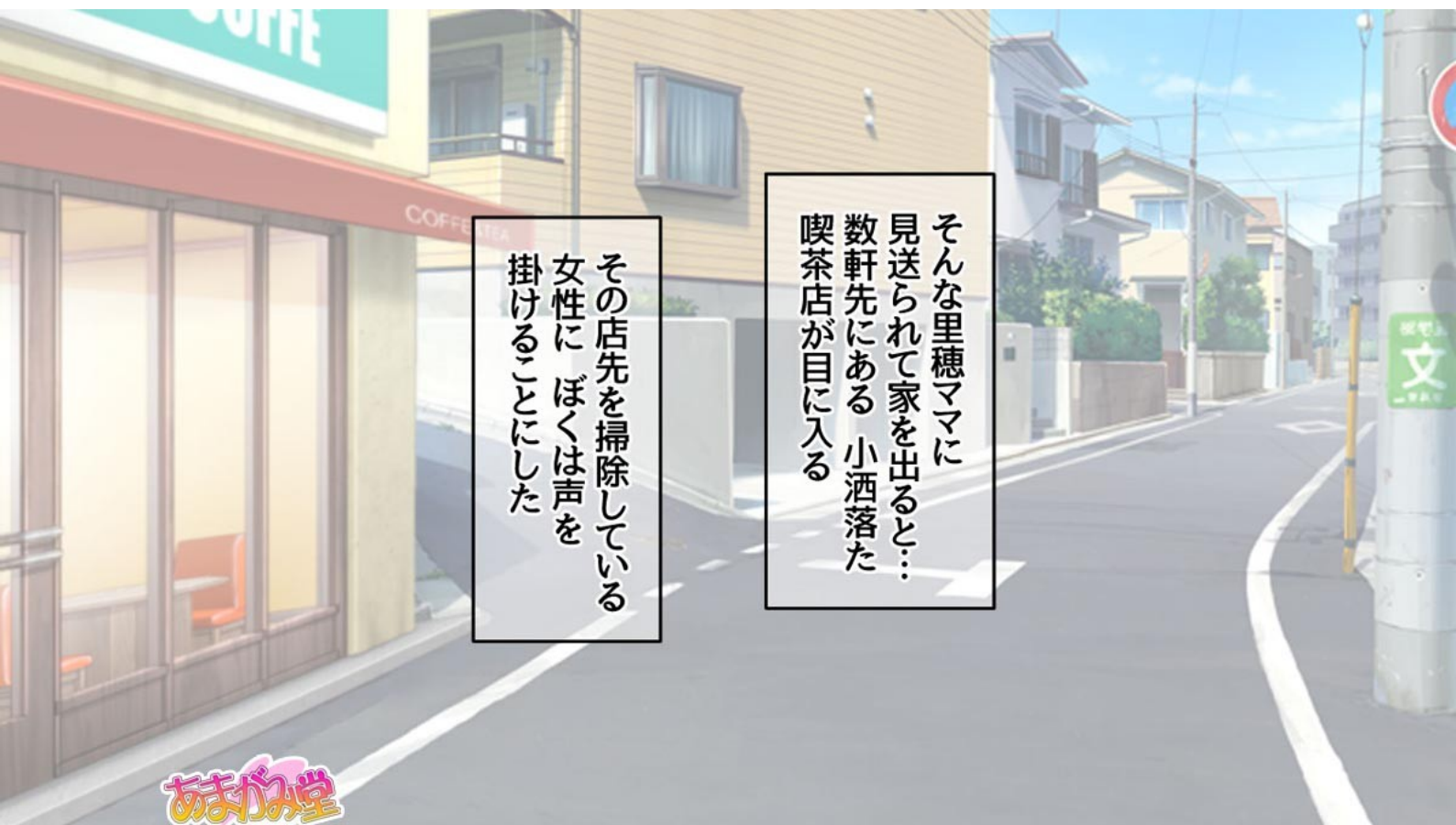
あまがみ堂



はい♪
いつてらっしゃい♡
伊織くん♡

あありがと…
じゃあ
行ってきますー





その店先を掃除している
女性に、ぼくは声を
掛けることにした

そんな里穂ママに
見送られて家を出ると…
数軒先にある 小洒落た
喫茶店が目に入る



今日も
可愛いわね♪

あら、伊織きゅん
じゃない♡オハヨ♡

みつき
美月ママ…
おはよう

あまがみ堂

美月ママも
ぼくの幼馴染み
『政紀』くんのママで…

いつも若々しくて
すごく可愛いママだ

美月ママも
ぼくを育ててくれた
ママのひとりで
この喫茶店の
マスターでもある

ぼくもたまに
バイトしてるん
だけだね♪

かかわいいって
言わないでよ…
美月ママ

男らしくないの…
気にしてるんだからっ

えー伊織きゅんは
そのまま可愛い方が
いいわよ

うちの政紀なんか
色気づいちゃつて
ウザいんだから

ま政紀くん…
黙ってればイケメン
なんだけどね…

クラスの女子も
『残念イケメン』って…

もお…ナルシー気味で
中二病じゃ女の心に
モテないのにねえ…

その点
伊織きゅんは…
ああかわゆい♡

あまがみ堂

み 美月ママは
ご近所のアイドルつて
呼ばれるくらい
モテモテなのに…

ナゼかぼくには
甘いんだよなあ

でも…小さな時から
いつも遊んでくれた
美月ママにも
やっぱりぼくは頭が
上がらない…えへへ♡



もお…ほらネクタイ
曲がつてるゾ？
身だしなみは
オトコノコも大事よ？

あちよつと
待ちなさいってばっ

じゃじゃあ
美月ママ…ぼく
そろそろ行かないと…



ええ
いつてらっしゃい♡
伊織きゅん♡

うう ありがと…
じゃあ 行つてきます

じ 自分でやるよ—
つて もう終わつてる…





そんな美月ママに
見送られて
小走りで進むと…

信号待ちで立っている
スーツ姿の女性を見つけた

一歩の隙もない
キリッとしたその女性に…
またもやぼくは
声を掛けることにした



…ですが 通学中は
『月野先生』と
呼んで下さいね？

はい
おはようございます
伊織くん

おおはよう…
静枝ママ

静枝ママもやっぱり
ぼくの幼馴染
『清』^{きよし}くんのママで…

メガネとスーツの似合う
クールビューティなママだ

同じくぼくを育ててくれた
ママのひとりで…
今ではぼく達の学校の
クラス担任でもあるんだ

ごめんなさい…
月野先生

でも…先生もさつき
『伊織くん』って
呼んでた様な…？

…気のせいです
高畑くん？

でも…プライベートでは
あなたのママの二人ですから
まあ…仕方ないでしょう

静枝ママは 学校では
怖い先生だけど…

家に帰ると
ちよつと少女趣味の
可愛いママでもあるんだ

静枝ママにも
ぼくは愛情を持って
育ててもらったので…

ぼくは
そんな静枝ママが
大好きだ…えへへ♡



ワタシが直して
あげましょう

ちよつと待ちなさい
コホン…髪が
跳ねていますよ？

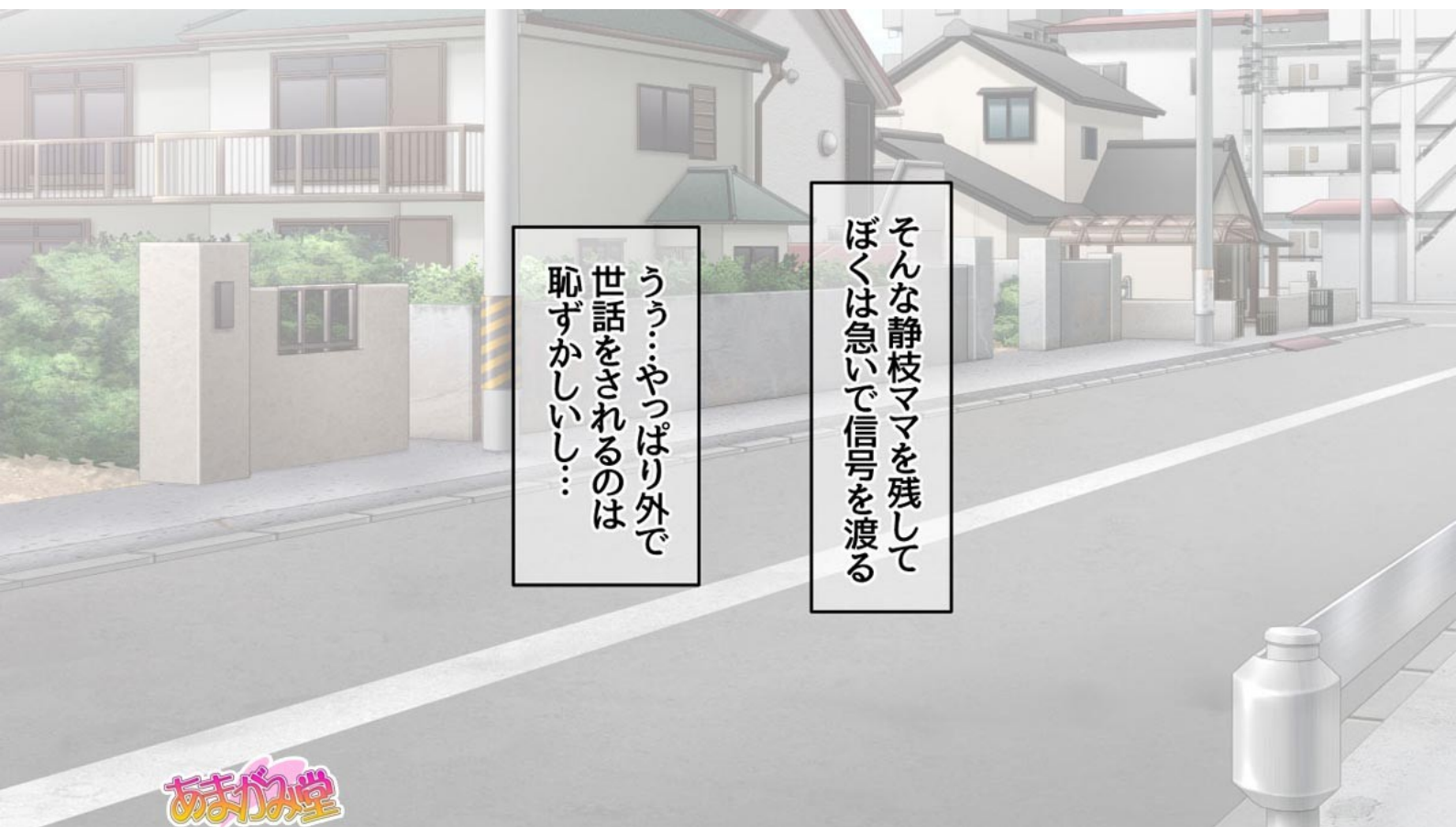
ああの月野先生…
ぼくちよつと
急ぎますので…
では失礼しま—



ももお♡ 伊織くんは
いつまでたっても
世話が掛かりますね
えへへ♡

うう… ぜひ
お願いしますう

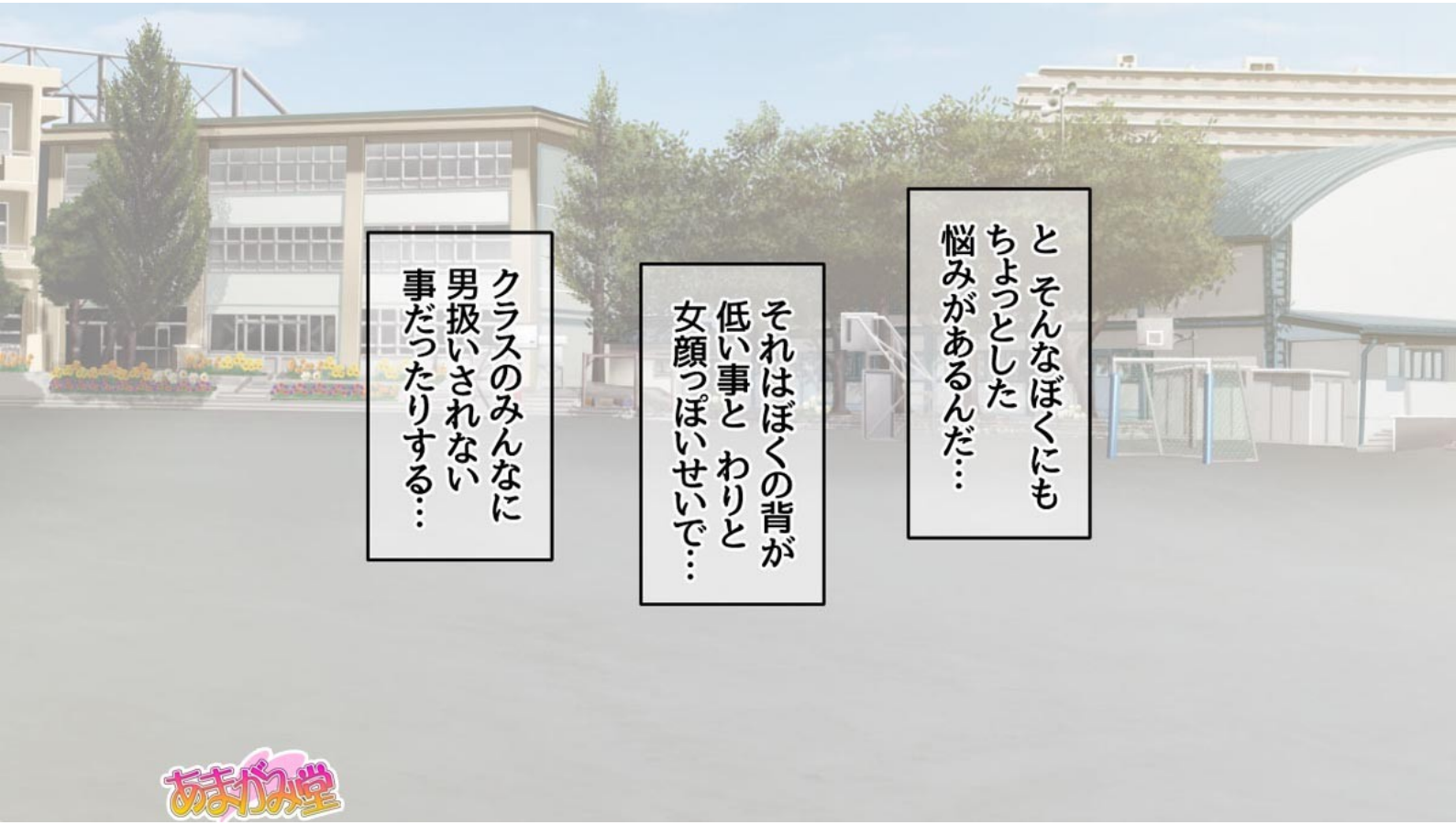
いいえ… 自分で
つて泣きそうな
顔しないで!?



うう…やっぱり外で
世話をされるのは
恥ずかしいし…

そんな静枝ママを残して
ぼくは急いで信号を渡る





とそんなぼくにも
ちよつとした
悩みがあるんだ…

それはぼくの背が
低い事とわりと
女顔っぽいせいで…

クラスのみんなに
男扱いされない
事だったりする…



それに 女の子達からは
『可愛い〜♪』って言われ
なんだかクラスの
愛玩動物っぽい扱い…

まだ本当に女の子を
好きになつた事は
ないけれど…

こんな事で将来結婚とか
出来るのかなあ…ぼく

でも…そんなぼくの
悩みを聞きつけた
3人のママ達は…

こんなコトを
言い出したんだ!?









教えて
あげちゃう♡

ママたちが

何でも



今なら…FANZAさんなどの
同人DLサイトであまがみ堂作品が
20〜30%OFFセール中よ♡

このオツパイを
吸って…



大きくなつたの
忘れちやつたの？

あまがみ堂





ぼくのパパはお仕事が
すごく忙しくて
いつも帰りが遅く
お休みも潰れがち
だったけど…

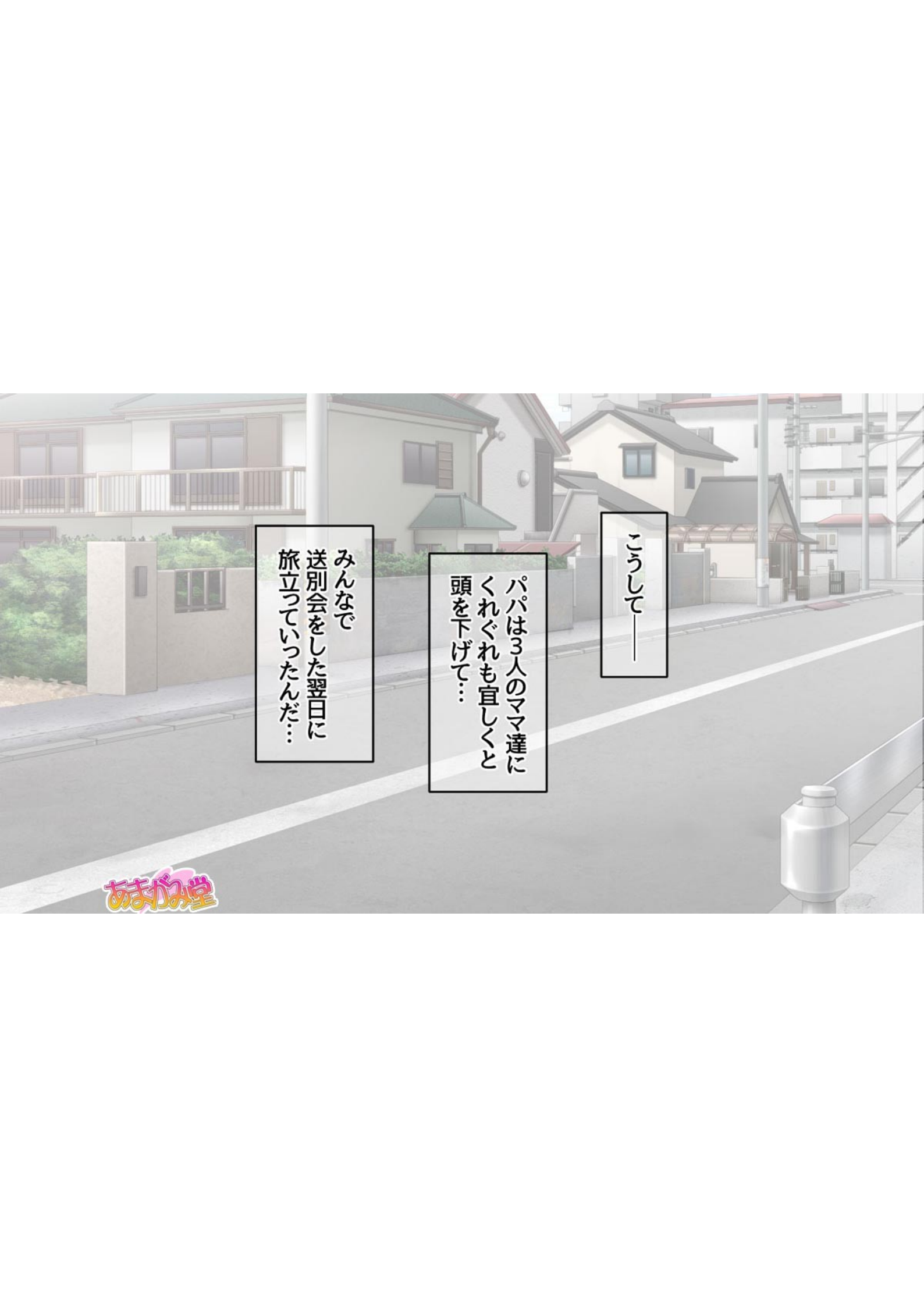
今までずっと断ってきた
地方への長期出張が
とうとう決まっちゃって…

パパは1年の単身赴任を
する事になったんだ



ぼくを育ててくれた
3人のママたちは
そんなパパを笑顔で
送り出してくれた

ぼくのお世話は
任せて♪と…



こうして――

パパは3人のママ達に
くれぐれも宜しくと
頭を下げて…

みんなで
送別会をした翌日に
旅立っていったんだ…







早く手洗いとうがいして
着替えちやいなさいな♪

伊織くん
おかえりなさい♡

里穂ママは他の
2人のママと違って
専業主婦なので…

ぼくの毎朝の
お世話と掃除や
洗濯をしてくれてる

夕食は3人の
ママたちが相談して
ローテーションで
作ってくれてるんだ

今日は
里穂ママの日みたい

あまがみ堂

うん…くんくん
今日のご飯シチューなの？
すごくいい匂いがするね

うふふ
惜しいわね 今日は
ビーフストロガノフよ♡

お肉がいっぱい
入ってるから
たくさん食べてね♡



うふふ、やっぱり
男の子よねえ♡

わたしも
伊織くんはたくさん
食べてくれるから
楽しみよ

うん 里穂ママのご飯は
いつも美味しいから
すごく楽しみだよ

里穂ママのお家には
旦那さんと娘の
留美ちゃんがいる

さすがにぼくも
女の子よりは
食べるけれど…

旦那さんや留美ちゃんは
あまり量を
食べないみたいだ



そうなのよ、あの子
育ち盛りなのに全然
食べてくれないで！

だからオツパイも
育たないのにねえ

留美ちゃんってまだ
ダイエットしてるの？



あら…？
どうしたのかしら？
そんな顔して…

あ…ひよつとして
留美と何かあったの？
わくわく♡

そそうなんだ
留美ちゃん…

じゃあぼくは
頑張つて食べるよ…

あまがみ堂

里穂ママは
娘の留美ちゃんと
ぼくが結婚して…

本当の息子に
なつて欲しいって
ずっと前から言ってる

ぼくも留美ちゃんは
嫌いじゃないけど…

なんというか
留美ちゃんって
里穂ママとは逆に
気が強くて… はあ



伊織？ あんた…
情けないわよっ



そう言うときこそ
男の子には
優しくすべきなのに...

やっぱり？ あの子
我が娘ながら
不器用なのよねえ

なんで
判っちゃうの...
里穂ママ...



もお…伊織くんも
そんな受け身じゃ
ダメよ？

女の子には
優しいだけじゃ
ダメなんだから♡

る 留美ちゃんとは
ぼくのコトなんて
どうせ弟みたいに
思ってるだけだし…



女の子はそんな
男の子に弱いなの？

ええ 普段は優しくても
いざという時には
ちよつと強引――

そそうなの？



ね...? 伊織くんは...
変わりたいんじゃないの?

ご強引に...
でもぼく...

強い男の子に
なりたいんじゃないの?

里穂ママはそういうと…
いつもより真剣な目で
ぼくをじっと見つめる

そんな里穂ママを
見ているうちに…
ぼくはふつふつと
やる気が出てきて…

こう言っていた



なら…ママが
協力してあげるわ♡

伊織くん…♡
よく言ってくれたわ

うんっ
ぼく強い男に…
男らしい男になりたい



だからその
苦手なところを
克服しましょう♡

そうね…
伊織くんは女の子が
苦手でしょう？

でもぼく…
どうしたらいいの？

あ ありがとう…
里穂ママ♡

女の子が苦手なのを
克服——うん…
確かに女の子達に
囲まれると…ぼく…

あらあら…
伊織くんったら
モテるのねえ…

じゃあ早速
女の子に慣れる為の
レッスンを
しましょうか♡



あら？ 簡単よ♪
こころするの♡

女の子に慣れる…
それって
どうやって—





り里穂ママ…
そそそ そんな…
恥ずかしいよお

ふふ

小さい頃は
甘えん坊だったのに♡

もお♡
伊織くんったら…
ずっと抱っこさせて
くれないんだもん♡

か
あ
あ

ぎ
ぎ
ぎ

む
に
ゃ

あまがみ堂

里穂ママが
そういつてギュッと
抱きしめるたびに…

すごく良い匂いと…
柔らかいオツパイの
感触が…♡

留美ちゃんは
胸が小さいのを
気にしてるけど…

里穂ママは
3人のママの中でも
一番大きくて…ああ♡

あまがみ堂



伊織くん
このオッパイを吸って
大きくなったの！
忘れちゃったの？

ええ
当ててるのよ♡

り里穂ママっ むね…
オッパイがあたつて…

あまがみ堂



ほら…ママの胸の音
聞こえてくるでしょ？

そうね だから
これは女の子に
慣れる為のレッスン♡

お覚えてるけど…
でもぼくはもう
赤ちゃんじゃ…

あまがみ堂

必死に耳を澄ますと
里穗ママの心臓の音が
聞こえてくる…

その音はドキドキと
早かったんだ…

でも ぼくはとても
恥ずかしくて…でも
強く拒めなくて…

だからつい
モジモジと身を
よじってしまったんだ…

あまがみ堂



ママのオッパイを
そんな風に愛して
くれるなんて♡

ううう...
里穂ママあ...

んあ...♡ もお...
伊織くんったら
テクニシャンなのね♡

あまがみ堂





すごく久しぶりな
ママのオッパイを
堪能した...

こうして...
ぼくは里穂ママに
抱きしめられて...

その後の食事の時も
里穂ママはぼくに
寄り添って

『あ〜ん♡』で
食べさせてくれたりと
べったりで…



『これくらい
我慢しなくちゃ♡
って言うけれど…』

そのたび
里穂ママは

ホントにぼく…
これから
どうなっちゃうの!?



今なら…FANZAさんなどの
同人DLサイトであまがみ堂作品が
20〜30%OFFセール中よ♡